

令和元年度 福島県芸術祭主催行事
第57回福島県吹奏楽コンクール 開催要項

(中学校小編成、高等学校小編成、小学校、大学、職場・一般の部)

1. 趣 旨 県内5支部より選抜された代表が一堂に会して、日頃の練習の成果を発表し吹奏楽による音楽の普及を図ると共に、東北大会の予選をかねる。
2. 主 催 福島県吹奏楽連盟、福島県、福島県教育委員会、福島県芸術文化団体連合会、朝日新聞社
3. 共 催 福島市教育委員会、福島県高等学校文化連盟
4. 後 援 福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会
福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
5. 協 賛 ヤマハミュージックジャパン株式会社
6. 主 管 福島県吹奏楽連盟県北支部
7. 期 日 令和元年 8月 3日(土) 中学校小編成の部、高等学校小編成の部
令和元年 8月 4日(日) 小学校の部、大学の部、職場・一般の部
8. 場 所 とうほう・みんなの文化センター【福島県文化センター】大ホール
(福島県福島市春日町5-54 TEL024-534-9191)
9. 審 査 員 飯 島 泉 (クラリネット奏者 シエナ・ウインド・オーケストラ)
小 串 俊 寿 (サクソフォン奏者 東京音楽大学 教授)
加 養 浩 幸 (東海大学 客員 准教授)
齋 藤 充 (ユーフォニアム奏者 国立音楽大学 講師)
高 山 直 也 (作曲家)
寺 田 由 美 (マリンバ・打楽器奏者)
並 木 博 美 (ホルン奏者 尚美ミュージックカレッジホルン科講師)

10. 申込書類

- (1) 福島県大会参加申込書 (様式 No.1) 2部 (原本1部、もう1部はコピー可)
※申込後の演奏者数や演奏曲目の表記などプログラム記載事項に関する変更はできません。
※演奏者数については、コンクール実施規定第6条をご確認ください。
- (2) 入場券・プログラム申込書 (様式 No.2) 1部
- (3) 諸経費振込明細のコピー 1部 (※ 12. 諸経費 参照)
- (4) ステージ配置図 (様式 No.3) 5部
※提出後変更の場合は、訂正版を5部作成し、大会当日参加団体受付に提出してください。
- (5) 演奏利用明細書 (様式 No.4) 1部
- (6) 行動計画予定表 (様式 No.5) 1部

11. 申 込 先

〒960-0111 福島県福島市丸子字辰ノ尾1番地
福島県立福島商業高等学校内 齋藤 公孝

12. 締め切り

令和元年 7月18日(木) 郵送必着厳守 (FAX不可)

13. 諸 経 費

(1) 参加負担金

- ・小学校の部、中学校小編成の部、高等学校小編成の部 15,000円
- ・大学の部、職場・一般の部 20,000円

(2) 入場券 小学生500円、中学生以上1,000円 未就学児は入場不可

- ・演奏者数+指揮者1+3個バッジを配付します。演奏当日に限りバッジを付けていれば入場券を購入する必要はありません。その他の生徒や他日希望者の分は申し込みください。
- ・演奏当日、入場券をバッジに交換できます。楽器運搬等で、出入りを頻繁にしたい方は、入場券を購入し、それをバッジと交換してください。

(3) プログラム代 500円 (消費税込)

- ・プログラムは各団体に5部用意します。出演者分のプログラムは、大会運営上、購入にご協力願います。
- ※申し込まれたプログラムは当日、参加団体受付にてお渡しします。

14. 諸経費の振込

(1) 参加負担金・入場券代・プログラム代は、下記口座へまとめて振込み、振込明細書のコピーを貼付用紙に糊付けし提出ください。尚、振込の際は個人名ではなく、団体名でお願いいたします。

また、機械で処理されるため通帳上では団体名のすべてが印字されないことがありますので、福島県立、或いは〇〇市立等を除いた団体名(12文字以内の省略)でお願いします。

銀行口座	東邦銀行 桑折支店 (店No.108)
口座番号	普通預金 508307
口座名	福島県吹奏楽連盟 理事長 田母神 貞子 (たもがみていこ)

(2) 著作権料と各団体への郵送料は、当方で負担します。(3) 振込手数料は、各参加団体でご負担願います。

15. 弁当関係

(1) 指定業者(JTB福島支店)以外の業者の会場内への立ち入りを固く禁止いたします。

(2) 別紙申込書をよくお読みの上、期日までにお手続きください。なお、参加申込書の送付先・締切日とは異なりますので、ご注意ください。

(3) 弁当の空箱は指定業者(JTB福島支店)に注文したもののみ回収いたします。

それ以外のゴミは全て各団体でお持ち帰りとなりますので、ご指導・ご協力願います。例年、各支部ともゴミの処理で大変苦慮しております。

16. その他

(1) 大会事務局では、練習会場の幹旋は一切行いません。また、市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。

(2) 自由練習室はありません。館内で音を出せるのはチューニング室のみとなります。また、会場外での音出しもできません。

(3) チューニングAは小ホール、チューニングBは2階会議室、時間厳守で移動を願います。

(4) 本大会は東北大会予選を兼ねておりますので、未就学児の入場は固くお断りいたします。

(5) ホール内での録音・ビデオ撮影・写真撮影は禁止です。そのような機器を持ち込まれている方がおりましたら、受付係や会場係が一時お預かりします。

(6) 各学校長に、案内状(招待状)を1枚郵送いたします。

(7) 「ステージ上への反響台の持ち込み」については、東北大会に準じて以下のとおりとなります。使用が確認された団体については失格となります。ただし、小学生などが踏み台として使う台は規制せず、基本的にはハーブの台やコントラバスの台といった類を規制しております。

「楽器とその演奏者の下に持ち込む台は認めない。また、楽器に対して直接接触して共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりするものも認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること」

(8) 平成26年度よりリコーダー・尺八について「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない」という規定が全日本で加えられましたので、ご注意願います。

(9) インフルエンザ等の流行性疾患の演奏者をコンクールやコンテストに出場させることは、コンクール実施規定第9条「参加団体の資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる。」の条文に含まれておりますのでご注意願います。

(10) 大会開催中の地震・火災等の災害時は、文化センタースタッフおよび係員の指示に従ってください。

(11) ご不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

17. 大会事務局

〒960-0111 福島県福島市丸子字辰ノ尾1番地

福島県立福島商業高等学校内 齋藤 公孝

Tel.024-553-3451 Fax.024-554-1589